

# 日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会 帯広ワーキンググループのご案内

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会では、下記のようなワーキンググループを開催いたします。

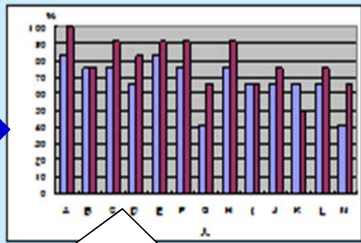
本ワーキンググループが日常の感染管理の改善に少しでもお役に立てればと願っております。

ぜひご参加賜りますよう、謹んでご案内申し上げます。

世話人 北海道大学病院 感染制御部 石黒 信久

特定非営利活動法人日本感染管理支援協会 土井 英史

## 感染管理ベストプラクティスとは・・



日々行っている処置・ケアの一連の「流れ」の中に、感染管理のポイントをわかりやすく示した「イラスト手順書」と手順書に対応した「チェックリスト」を作成

実施状況を評価し、現場の感染予防策のプロセス管理(リスクポイントとプロセスの標準化)を目指します

吸引やおむつ交換、清掃、など日常のケア・作業テーマごとのグループにわかれて、感染対策の疑問点について話し合いながら、それぞれのご施設のイラスト手順書とチェックリストを作成します。

急性期から介護施設まで、それぞれのご施設でできる「感染対策の最善策」をみんなで考えましょう！

★以前に作成された感染管理ベストプラクティスの取り組み継続や見直し作成と討議も行えます。ご施設の現在の状況にあわせて見直しをすすめませんか。

	日時	プログラム
第1回	2018年 6月17日(日) 10:45～17:00 受付10:15～	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「感染管理の基本」 10:50～11:30 北海道社会事業協会帯広病院 感染管理認定看護師 山下 亜矢先生</li> <li>■「感染管理ベストプラクティスの考え方」 11:30～12:30 特定非営利活動法人日本感染管理支援協会 理事長 土井 英史 先生</li> <li>休憩 12:30～13:30</li> <li>■「手指のスキンケアについて」 13:30～14:00 北海道社会事業協会帯広病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 小林 和則 先生</li> <li>■「高齢者介護施設での感染対策について」 帯広第一病院 感染管理認定看護師 岡 一大 先生</li> <li>■「事例発表」 14:00～14:15</li> <li>現状手順のリスク分析・解決策の検討 14:15～17:00 <ul style="list-style-type: none"> <li>■感染管理ベストプラクティスの作成方法</li> <li>■現状手順の書き出し・イラスト貼り付け</li> <li>■グループディスカッション(処置別感染対策のポイントの確認)</li> </ul> </li> </ul>
第2回	2018年 8月26日(日) 13:00～16:30 受付12:30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>見直した手順の検討・チェックリストの作成</li> <li>■グループディスカッション(見直した手順内容や感染管理のポイントの討議)</li> <li>■グループワーク(イラスト手順書の変更、チェックリストの作成)</li> </ul>
第3回	2018年 11月23日(金) 13:00～17:00 受付12:30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>チェックリスト調査報告と課題の討論</li> <li>■グループディスカッション</li> <li>■グループ発表・総合ディスカッション</li> <li>■「感染管理ベストプラクティスを医療機関・福祉施設で推進するための戦略」 特定非営利活動法人日本感染管理支援協会 理事長 土井 英史 先生</li> </ul>

\*アドバイザー:帯広の感染管理認定看護師、感染制御実践看護師等

\*監修:特定非営利活動法人日本感染管理支援協会理事長 土井 英史先生 他

\*アドバイザー、プログラム等に一部変更の場合があります。

- 場所:帯広経済センタービル 6階大会議室 帯広市西3条南9丁目1
- 参加費(当日受付時に承ります) 全3回分まとめて1,500円 \*欠席されても返金はありませんのでご了承ください。
- 定員:50名
- お申込方法:裏面の参加申込書で、2018年6月4日(月)までにFAXにてお申込みください。  
※受信後、申込受付等の返信はお送りいたしませんので、当日受付へお越しください。  
※お申込み多数の場合は定員になり次第締め切らせていただくこともございます。お断りする場合は、事務局がFAX受信後7日以内にご案内を発送させていただきます。
- お問合せ先:TEL 03-5630-9158(平日8:30～17:00)  
日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会事務局(花王プロフェッショナル・サービス(株)内)

主催:日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会 共催:特定非営利活動法人日本感染管理支援協会、花王プロフェッショナル・サービス(株)  
後援:北海道帯広保健所

FAX 03-5630-7130 (おかけ間違いがございませんようお願い申し上げます)

ご施設名					TEL		
ご施設住所	〒					FAX	
緊急時ご連絡メールアドレス(必ずご記入ください) @							
ご芳名	ふりがな	勤務部署/診療科 (例:5階病棟/内科)	役職	職種	ご希望の 作成テーマ(処置名)*	いずれかに○を つけてください	
						①新規作成 ②前年からの継続 ③以前作成したベスプラの見直し	
						①新規作成 ②前年からの継続 ③以前作成したベスプラの見直し	
						①新規作成 ②前年からの継続 ③以前作成したベスプラの見直し	
						①新規作成 ②前年からの継続 ③以前作成したベスプラの見直し	
						①新規作成 ②前年からの継続 ③以前作成したベスプラの見直し	

ご参加の皆様の個人情報は、日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会のセミナー等のご案内及び今後の研究会活動の参考のためにのみ利用させていただきます。また、当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合を除き、個人情報を承諾無く第三者に提供いたしません。

ワーキンググループにご参加の方は、作成テーマ(処置名)欄に、今回のワーキンググループの中で作成を希望される手順書・チェックリストの処置・作業名をご記入ください。

※これまでのワーキンググループで作成されたテーマの取り組みの継続や見直し版の作成も行えます。

取り組みの継続や見直しをされる方は、以前作成されたベスプラをお持ちください。

※ワーキンググループに初めて参加のご施設で複数名参加される場合は、同じテーマをお二人以上で作成されたほうがすすめやすいかと存じます。

作成テーマ(処置名)例

・吸引(気管内、口腔、開放式、閉鎖式、他) ・吸入 ・口腔ケア ・口腔清拭 ・義歯の洗浄 ・胸腔ドレーン挿入 ・気管内チューブ挿入介助	
・末梢カテーテル留置、末梢カテーテル管理 ・中心静脈カテーテル留置、中心静脈カテーテルルート交換、中心静脈カテーテルドレッシング交換 ・PICC 留置、PICC ドレッシング交換 ・薬剤の混合 ・採血 ・血糖測定 ・検体採取(血液、便・尿、喀痰、他)	
・創部ドレッシング交換 ・褥瘡処置	・尿道カテーテル留置 ・尿道カテーテル管理(尿排出) ・導尿
・おむつ交換 ・トイレ誘導 ・陰部洗浄 ・清拭	
・中央材料室(器具の洗浄、消毒、滅菌) ・回診、処置終了後の器材処理 ・経管栄養ボトルの洗浄、消毒	
・ポータブルトイレの洗浄管理 ・陰洗ボトルの洗浄、消毒	
・病室、居室清掃 ・トイレ清掃 ・手術室清掃 ・嘔吐物処理 ・廃棄物管理 ・リネンの取扱 ・退院時の病室環境整備 等	
・NICU(調乳、保育器の管理、おむつ交換 等)	・透析室の感染対策(穿刺、回収、環境整備 等)
・内視鏡の洗浄・消毒、内視鏡検査の介助、内視鏡室の環境整備 等	・薬剤の感染対策(調剤、安全キャビネット内の薬剤調整、環境整備 等)
・検査室の感染対策(採血、検体の取扱、カテーテル検査、環境整備 等)	・リハビリテーション室の感染対策(リハビリテーション介入、環境整備 等)

申込締切 2018年6月4日(月)

※お問合せ先: 電話 03-5630-9158(平日 8:30~17:00)

日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会

事務局(花王プロフェッショナル・サービス(株)内)

帯広経済センタービル TEL:0155-25-7121

帯広市西3条南9丁目1

・徒歩の場合: JR 帯広駅北口より徒歩5分

・自家用車の場合: 帯広駅から2分、

※駐車台数に限りがありますので乗り合わせをいただくか近くの有料駐車場をご利用下さい。または公共交通機関の利用にご協力ください。

